

# 平成 29 年度 全国学力・学習状況調査結果の公表

平成 29 年 12 月 1 日

東御市教育委員会

## 東御市小学校、中学校の結果の考察概要

以下に、平成 29 年 4 月 18 日に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果を公表します。

この調査結果は、はじめに、文部科学省から出された「Ⅰ 調査の目的」を示し、続いて、「Ⅱ 教科に関する調査」では、小中ともに、A問題が「知識」を、B問題が「活用」に関する問題であり、調査分類・区分では、学習指導要領の領域並びに評価の観点、問題の形式を、教科のA・Bごとに示してあります。

続く「Ⅲ 結果」では、小中別に、本市における科目別平均正答率を、全国や県と比較した分析結果を掲載してあります。

更に、「Ⅳ 児童・生徒を対象にした質問紙調査」では、生活や学習全般、規範意識や社会性、将来の夢等に関わる実態を探るために、小学校が 92 項目、中学校が 94 項目で調査をしていますが、本市では、昨年と同じ 20 項目を抜粋し分析結果としてまとめました。

### Ⅰ 調査の目的

- ①義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ②そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

### Ⅱ 教科に関する調査

#### 1 問題

○主として「知識」に関する問題 (国語 A、算数 A、数学 A)	○主として「活用」に関する問題 (国語 B、算数 B、数学 B)
・身につけておかなければ、後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり、常に活用できるようにになっていることが望ましい知識・技能など	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な問題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

#### 2 調査分類・区分

小学校	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
分類	区分	区分	区分	区分
学習指導要領の領域等	☆話すこと・聞くこと ☆書くこと ☆読むこと ☆伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	☆話すこと・聞くこと ☆書くこと ☆読むこと	☆数と計算 ☆量と測定 ☆図形 ☆数量関係	☆数と計算 ☆量と測定 ☆図形 ☆数量関係

評価の観点	☆話す・聞く能力 ☆書く能力 ☆読む能力 ☆言語についての知識・理解・技能	☆国語への関心・意欲・態度 ☆話す・聞く能力 ☆書く能力 ☆読む能力	☆数量や図形についての技能 ☆数量や図形についての知識・理解	☆数学的な考え方 ☆数量や図形についての技能 ☆数量や図形についての知識・理解
問題形式	☆選択式 ☆短答式	☆選択式 ☆記述式	☆選択式 ☆短答式	☆選択式 ☆短答式 ☆記述式

中学校	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
分類	区分	区分	区分	区分
学習指導要領の領域等	☆話すこと・聞くこと ☆書くこと ☆読むこと ☆伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	☆書くこと ☆読むこと	☆数と式 ☆図形 ☆関数 ☆資料の活用	☆数と式 ☆図形 ☆関数 ☆資料の活用
評価の観点	☆話す・聞く能力 ☆書く能力 ☆読む能力 ☆言語についての知識・理解・技能	☆国語への関心・意欲・態度 ☆書く能力 ☆読む能力	☆数学的な技能 ☆数量や図形などについての知識・理解	☆数学的な見方や考え方 ☆数学的な技能
問題形式	☆選択式 ☆短答式	☆選択式 ☆短答式 ☆記述式	☆選択式 ☆短答式	☆選択式 ☆短答式 ☆記述式

### Ⅲ 結果

#### 1 概要

○東御市における科目別平均正答率について

- ・小学校の本年度の結果は、主として知識を問う国語 A は、全国・県平均を上回り、算数 A は、全国平均を上回りさらに県平均を大きく上回った。  
主として活用を問う国語 B は、全国平均をやや上回り県平均を上回った。算数 B は全国・県平均とほぼ同等という結果であった。
- ・中学校の本年度の結果は、主として知識を問う国語 A は、全国平均とほぼ同等で県平均をやや下回り、数学 A は、全国・県平均をやや下回った。  
主として活用を問う国語 B は、全国・県平均を下回り、数学 B は全国・県平均をや

や下回るという結果であった。

## 2 小学校

### (1) 国語A（主として知識）

○平均正答率は、本年度全国・県平均を上回った。

<区分における状況>

- ・「読むこと」「読む能力」は、全国平均を大きく上回り県平均を上回った。
- ・「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」「選択式」は、全国・県平均を上回った。
- ・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「言語についての知識・理解・技能」は、全国平均を上回り県平均をやや上回った。
- ・「書くこと」「書く能力」は、全国平均とほぼ同等で県平均をやや上回った。
- ・「短答式」は、全国・県平均をやや上回った。

※国語Aは、全ての区分で大変良好な結果となった。

### (2) 国語B（主として活用）

○平均正答率は、本年度全国平均をやや上回り県平均を上回った。

<区分における状況>

- ・「短答式」は、全国・県平均を大きく上回った。
- ・「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」は、全国・県平均を上回った。
- ・「書くこと」は、全国平均を上回り県平均をやや上回った。
- ・「国語への関心・意欲・態度」「記述式」は、全国平均をやや上回り県平均とほぼ同等であった。
- ・「書く能力」は、全国・県平均をやや上回った。
- ・「読むこと」「読む能力」「選択式」は、全国・県平均とほぼ同等であった。

※「読むこと」「読む能力」については、全国・県平均とほぼ同等であったが、今一步努力が求められる。その他の区分では大変良好な結果となった。

### (3) 算数A（主として知識）

○平均正答率は、本年度全国平均を上回り県平均を大きく上回った。

<区分における状況>

- ・「数と計算」「数量や図形についての技能」「短答式」は、全国・県平均を大きく上回った。
- ・「図形」は、全国平均を大きく上回り県平均を上回った。
- ・「数量関係」は、全国・県平均を上回った。
- ・「数量や図形についての知識・理解」は、全国平均をやや上回り県平均を上回った。
- ・「選択式」は、全国平均とほぼ同等で県平均をやや上回った。
- ・「量と測定」は、全国平均をやや下回り県平均とほぼ同等であった。

※「量と測定」については、今一步努力を要するが、その他の区分では大変良好な結果となった。

### (4) 算数B（主として活用）

○平均正答率は、本年度全国・県平均とほぼ同等であった。

<区分における状況>

- ・「量と測定」は、全国平均を上回り県平均をやや上回った。
- ・「短答式」は、全国・県平均を上回った。
- ・「数量や図形についての知識・理解」は、全国・県平均をやや上回った。
- ・「数と計算」「数学的な考え方」「選択式」は、全国・県平均とほぼ同等だった。
- ・「数量関係」は、全国・県平均をやや下回った。
- ・「図形」は、全国平均を下回り県平均をやや下回った。
- ・「記述式」は、全国・県平均を下回った。

※算数Bは、全体的には全国・県平均とほぼ同等であったが、「数学的な考え方」は今一步、「数量関係」「図形」「記述式」は努力を要する結果となった。

### 3 中学校

#### (1)国語A（主として知識）

○平均正答率は、本年度全国平均とほぼ同等で県平均をやや下回った。

<区分における状況>

- ・「短答式」は、全国平均を上回り県平均と同等だった。
- ・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「言語についての知識・理解・技能」は、全国平均をやや上回り県平均と同等だった。
- ・「書くこと」「書く能力」は、全国平均とほぼ同等で県平均をやや下回った。
- ・「話すこと・聞くこと」「読むこと」「話す・聞く能力」「読む能力」「選択式」は、全国・県平均を下回った。

※「短答式」は、全国平均を上回り、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「言語についての知識・理解・技能」も、全国平均をやや上回ったが、3区分ともに県平均と同等であった。その他の区分は、区分によって若干の差はあるものの、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「話す・聞く能力」「読む能力」を中心に今一步努力を要する結果となった。

#### (2)国語B（主として活用）

○平均正答率は、本年度全国・県平均を下回った。

<区分における状況>

- ・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「言語についての知識・理解・技能」は、全国平均を下回り県平均とほぼ同等であった。
- ・「書くこと」「国語への関心・意欲・態度」「書く能力」「記述式」は、全国平均を下回り県平均をやや下回った。
- ・「読むこと・聞くこと」「読むこと」「話す・聞く能力」「読む能力」「選択式」は、全国・県平均を下回った。
- ・「短答式」は、全国・県平均を大きく下回った。

※国語Bについては、区分によって若干の差はあるものの、多くの区分で努力を要する結果となった。

### (3) 数学A（主として知識）

○平均正答率は、本年度全国・県平均をやや下回った。

<区分における状況>

- ・「数と式」「関数」は、全国・県平均とほぼ同等であった。
- ・「選択式」は、全国・県平均をやや下回った。
- ・「図形」「数量や図形についての知識・理解」は、全国・県平均を下回った。
- ・「数学的な技能」「短答式」は、全国平均を下回り県平均をやや下回った。
- ・「資料の活用」は、全国平均を大きく下回り県平均を下回った。

※「資料の活用」に大きな課題が残ったが、他の区分については、今一步努力を要する結果となった。

### (4) 数学B（主として活用）

○平均正答率は、本年度全国・県平均をやや下回った。

<区分における状況>

- ・「数学的な見方や考え方」「選択式」「記述式」は、全国・県平均とほぼ同等であった。
- ・「資料の活用」は、全国平均とほぼ同等で県平均を下回った。
- ・「数と式」は、全国平均をやや下回り県平均とほぼ同等であった。
- ・「図形」は、全国平均を下回り県平均とほぼ同等であった。
- ・「関数」は、全国・県平均をやや下回った。
- ・「数学的な技能」「数量や図形についての知識・理解」「短答式」は、全国・県平均を下回った。

※区分によって若干の差はあるものの、多くの区分で努力を要する結果となった。

## IV 児童・生徒を対象にした質問紙調査

### 1 小学校の児童質問用紙で全国と比較して（抜粋）

#### (1) 大きく上回っている質問事項

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。
- 今住んでいる地域行事に参加していますか。
- 国語の勉強は好きですか。
- 読書は好きですか。
- 算数の勉強は好きですか。

#### (2) 上回っている質問事項

- 自分にはよいところがあると思いますか。
- 将来の夢や目標を持っていますか。
- 家で、学校の授業の復習をしていますか。
- 学校に行くのは楽しいと思いますか。
- 5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。
- 5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。

○算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。

(3) やや上回っている質問事項

○家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしていますか。

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

(4) ほぼ同等な質問事項

○朝食を毎日食べていますか。

○ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

○家で、学校の宿題をしていますか。

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

○5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか。

(5) やや下回っている質問事項

・なし。

(6) 下回っている質問事項

・なし。

(7) 大きく下回っている質問事項

・なし。

※質問に対して肯定的な受け止めをしており、生活力や自己肯定感の高さが感じられる回答となっている。

## 2 中学校の生徒質問紙で全国と比して（抜粋）

(1) 大きく上回っている質問事項

○朝食を毎日食べていますか。

○今住んでいる地域の行事に参加していますか。

(2) 上回っている質問事項

・なし。

(3) やや上回っている質問事項

○将来の夢や目標を持っていますか。

(4) ほぼ同等な質問事項

○ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

○自分にはよいところがあると思いますか。

○家の人（兄弟姉妹を除く）と学校の出来事について話をしますか。

○家で、学校の宿題をしていますか。

○学校に行くのは楽しいと思いますか。

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

○読書は好きですか。

○数学の勉強は好きですか。

○数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。

(5) やや下回っている質問事項

●毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

●家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

(6) 下回っている質問事項

●家で、学校の授業の復習をしていますか。

●1、2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。

●国語の勉強は好きですか。

(7) 大きく下回っている質問事項

●1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。

●1、2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか。

※質問事項に対して極端な傾向は見られないが、学校生活の中で、自主性や自立心をどう育てていくか、学習活動や諸活動を通して取り組んでいく必要がある。